

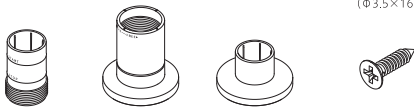
このたびは本商品をお買い上げいただき誠にありがとうございます。ご使用前にこの取扱説明書を最後までお読みの上、正しい使い方でご愛用ください。この取扱説明書は組み立て後も捨てずに大切に保管してください。

取扱説明書  
ADJUSTER  
突ばりキャップ

DR□-601

部品一覧

下キャップ ×1 調節グリップ ×1 上キャップ ×1 皿タッピングねじ ×1  
(φ3.5×16)



+ドライバをご用意ください。

横に突っ張る場合  
ホッチキス針、又は  
トラスタッピングねじを  
別途ご用意ください。

⚠ 取り付け上の注意事項

●この商品は市販の木製丸棒 φ30 mmのみ対応しています。●設置面を強力に突っ張って取り付けするため、取り付け跡が残る場合があります。●下地のしっかりした場所に設置してください。下地の弱い所に設置すると設置面が破損したり、転倒や落下などの事故につながる恐れがあります。●曲がりの少ない木材を使用してください。

縦に突っ張る場合

- 取り付け高が1825 mmを超える場合は、別売り「JOINT(連結パーツ)」と組み合わせてご使用ください。
- 「JOINT(連結パーツ)」を使用する場合、2ヵ所以上の連結はしないでください。
- 一般家庭の天井の高さを想定した商品です。(2750 mmまで)
- 傾斜した天井、床面には設置できません。転倒の原因になります。

横に突っ張る場合

- 1825 mm以内の丸棒をご使用ください。
- 「JOINT(連結パーツ)」で継いだ丸棒は使用できません。
- 斜面や湾曲面、凸凹のある壁面には設置できません。
- 壁面が石膏ボード又は木壁の場合のみ使用できます。石膏ボードの場合はホッチキス(※1)を、木壁の場合はねじ(※2)を使って設置してください。
- (※1)10号サイズの針24本(ステンレス製推奨)ホッチキス本体(180°開くタイプ)
- (※2)十字穴付トラス頭タッピングねじ M3×20 8本

⚠ 取り付け後の注意事項

●取り付け場所の構造・強度等によっては設置面が変形し、緩む可能性があります。●取り付け2~3日後、その後も週に1回程度定期的に調節グリップを確認してください。ゆるい場合はグリップをLOCK方向に回し、天井又は床に圧着固定させてください。

⚠ 使用上の注意事項

●この商品は屋内用です。●直射日光の当たる所、高温となる所、浴室のような湿度の高い所では使用しないでください。●万一に備え、危険物、貴重品、破損の恐れのある物は載せないでください。●よじ登ったり、ぶら下がったりしないでください。●消臭剤、芳香剤、化粧品、整髪料、酸性洗剤、アルカリ性洗剤、油脂、有機溶剤(ベンジン、シンナー等)の付着は変質劣化の原因になります。直ちに取除いてください。●製品には塗装をしないでください。●破損やひび割れなどの異常が発生した場合は、直ちに使用をおやめください。●天災などの不可抗力、経年劣化、改造、誤った使用方法による故障、破損、事故などに対する補償等はいたしかねます。●日本国外に持ち出された商品は、補償の対象外となります。

※品質向上のため予告なく仕様及び外観を変更することがありますので予めご了承ください。※製品につきましては万全を期しておりますが、万一不良品などがございましたらお手数ですが右記連絡先までご連絡いただきますようお願い申し上げます。※印刷の都合上、色調は実物と異なる場合もございます。

311019M

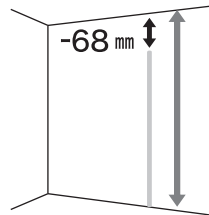


平安伸銅工業株式会社  
TEL 06-6228-8986  
9:30-17:00(土・祝日は除く)  
www.heianshindo.co.jp

縦に突っ張る場合

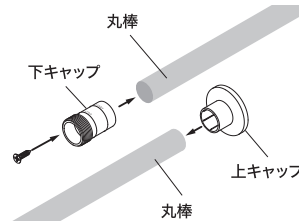
取り付け方法

01 取り付け場所に、十分な強度があるか確認してください。天井の高さから68mm短い丸棒を用意します。



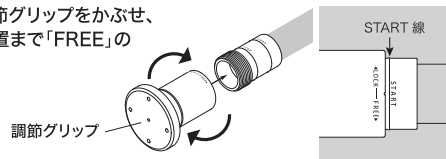
注：切断面が斜めにならないように注意してください。

02 上キャップと下キャップを、丸棒のそれぞれの端に差し込みます。下キャップを付属のねじで固定します。



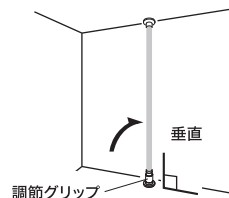
注：電動ドライバーを使用する場合は、ねじを空回りさせないように締め過ぎに注意してください。

03 下キャップに調節グリップをかぶせ、START線の位置まで「FREE」の方向へ回します。

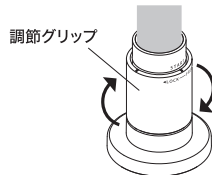


※必要以上の回しすぎは破損の原因になります。

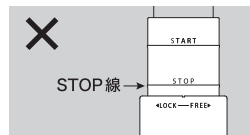
04 調節グリップが下側になるように丸棒を立て、垂直を確認します。



05 調節グリップを「LOCK」の方向に回し、設置面を破損させないように、注意しながら圧着固定してください。



【正常に取り付けが出来ているか確認】  
調節グリップが「STOP線」を越える場合は、取り付け面の高さ木材の長さ再度確認し、はじめからやり直してください。



使用荷重

支柱に対し垂直荷重 8kg まで

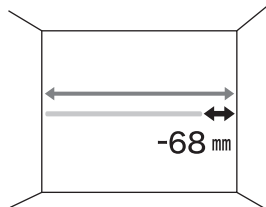
●使用荷重は実験値です。設置場所や、使用木材によって条件が変わる為、保証するものではありません。●荷重は急激にかけないでください。転倒や破損の原因になります。

## 横に突っ張る場合

### 取り付け方法

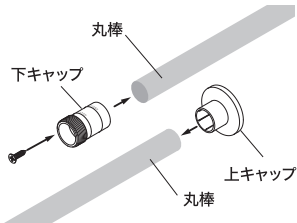
- 01** 取り付けたい壁面に十分な強度があるか確認してください。壁面の取付幅から68mm短い丸棒を用意します。

注：切断面が斜めにならないように注意してください。

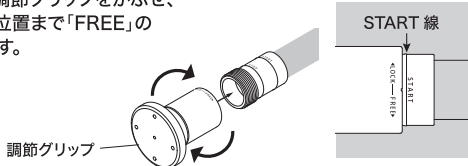


- 02** 上キャップと下キャップを、丸棒のそれぞれの端に差し込みます。下キャップを付属のねじで固定します。

注：電動ドライバーを使用する場合は、ねじを空回りさせないように締め過ぎに注意してください。

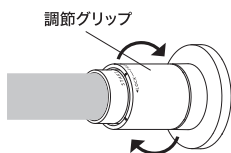


- 03** 下キャップに調節グリップをかぶせ、START線の位置まで「FREE」の方向へ回します。

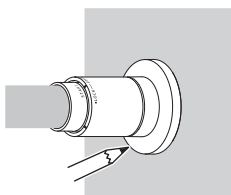


※必要以上の回しすぎは破損の原因になります。

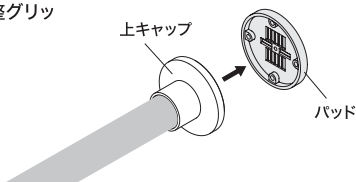
- 04** 取り付けたい場所に仮固定します。調節グリップをLOCK方向に回し、設置面を破損させないように、注意しながら圧着固定してください。



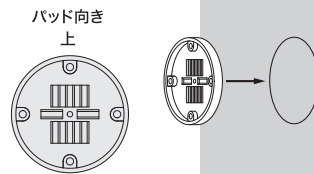
- 05** 取り付け位置に、えんぴつ等で印をつけます。もう一方も同様に印をつけて下さい。



- 06** 仮固定していた丸棒をいったん取り外し、上キャップと調整グリップから、パッドを外します。

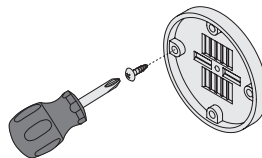


- 07** 印の位置に合わせてホッチキス又は、ねじで固定します。パッドの向きを間違えないように注意してください。



### ベニヤ板に固定する場合

市販の[十字穴付トラス頭タッピングねじ M3×20]を8本用意してください。

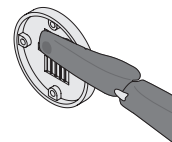


パッドを壁面に押さえつけながら、ねじを使って固定します。

注：強く閉めすぎると壁面の穴が大きくなり空回ります。ねじの頭部分が浮かない程度まで締めてください。

### 石膏ボードに取り付ける場合

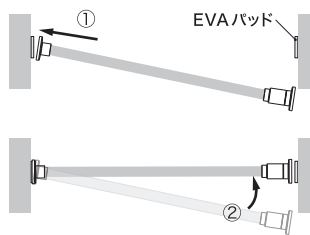
本体が180°以上開くタイプのホッチキスと、市販の10号サイズの針を用意してください。※180°開放しないタイプやコンパクトタイプのホッチキスは使用出来ません。※針の材質は、ステンレス製推奨。



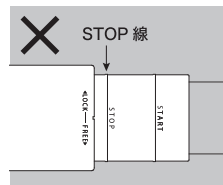
ホッチキス本体を180°開き、パッドをしっかりと壁面に押さえながら上下の全ての凹部分に1本づつホッチキスの針を打ち込みます。垂直に刺さるようにホッチキスを寝かせて、根元までしっかりと打ち込んでください。

- 08** 丸棒を斜めにしながら、固定したパッドに、向きを合わせてはめ込みます。

パッドが外れないように、丸棒を水平にし、調節グリップをLOCK方向に回し、もう一方のパッドにはめ込みながら圧着固定します。



【正常に取り付けが出来ているか確認】グリップが「STOP線」を越える場合は、取り付け面の高さや木材の長さを再度確認し、はじめからやり直してください。



### 使用荷重

#### 均等垂直荷重 5kgまで

●使用荷重は実験値です。設置場所や、使用木材によって条件が変わる為、保証するものではありません。●荷重は急激にかけないでください。落下や破損の原因になります。